多くの行楽客で賑わった「三陸山田カキまつり」

佐藤照彦議員

漁業振興

統一出荷基準で美味しく安全なカキ・ホタテを

高品質カキの生産と出荷基準の具体策を検討

質問

①今、町内の主要な養殖漁業であるカキ養殖は、消費者の評価が低下し、重大な危機に直面している。消費者の信頼を回復し、美味しく安全なカキ・ホタテをつくるため、統一した出荷基準をつくり、品質管理を徹底し、厳格に選別して合格したものだけを出荷するなどの対策を講じるべきでないか。

②サケまつり、アサリまつり、カキまつりをどう総括し、今後に生かそうとしているか。

③ウニまつり、アワビまつりも実現すべきでないか。

沼崎町長

①養殖業者と販売担当職員による衛生管理連絡会議の場で、高品質カキの生産と出荷基準づくりについて提案し、県の指導を得ながら、具体策を検討したい。

②漁業者が対面販売する絶好の機会である。今後は、継続的な産地直売に発展させることが課題であり、漁業者が主体となり運営できるよう支援したい。

③資源が豊富なウニについては、まつりの実現に向け働き掛けたい。

町の考えを聞く

教育行政

低所得者世帯に対する就学援助

国の補助基準により対応

質問

①低所得者世帯に対する就学援助を拡充すべきでないか。

②県立高校の授業料納入状況は。授業料減免を県に要請する考えはないか。

③通学路の安全対策を総点検し、地域住民、関係機関と連携し強化すべきでないか。

④町は平成二十一年度に町立さくら幼稚園を廃止しようとしている。廃止すべきでない。

松尾教育長

①国の補助基準によって対応している。

②平成十六年度実績で九九・八パーセントの収納率。減免の要請は考えていない。

③平成十八年度は、「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」により、学校地域安全指導員を委嘱し、効果的・継続的な安全体制の確保に努める。

④さくら幼稚園は、集中改革プランのとおり廃止の方向で検討したい。